

平成22年度 菊間中学校グランドデザイン

《めざす教師像》

立ち止まらない 常に研磨する教師

- 1 生徒に主役を演じさせ、生徒とともに楽しむ教師
- 2 情熱を持って生徒とともに歩み、敬愛・敬慕される教師
- 3 深い知識と広い視野を持つために研磨する教師

《教育課程の編成》

教育課程編成の方針

- 1 進路指導を意識させた基本的学力の定着・向上
- 2 生徒の実態に則し、「個に応じた指導」体制を工夫する
- 3 自ら考え、判断し、表現する力を養い、自ら学ぶ能力の育成
- 4 新しい時代に対応した総合的な学習の時間及び選択の時間の充実
- 5 新学習指導要領を意識した教育課程の実施と反省
- 6 指導と評価の一体化を図った明確な評価方法の研究

《校内研修》

1 研究主題

「地域共同体づくり」の中で夢の実現に迫る生き方の追求

～夢・ふるさと・街なかづくり～
『ドリーム アンド ハートフル kikuma』

2. テーマ

～「人権・福祉」を大テーマとし、グローバルな考え方を育てる総合学習のあり方～

3. 研究仮説

(1) 授業や共通学習などを通して興味関心を引き出すことによって、個人学習を主体的に学ぶことができれば、自分なりの生き方を見つけることができるであろう。

(2) 生徒一人一人が自分だけに生き方を見つけることにより、地域を愛する気持ちが育つとともに地域共同体づくりの一員となることができるであろう。

4. 研究内容

(1) 福祉・人権に関わる学習を地域の人また地域周辺の人々などを活用して行うことにより、地域と共生し、地域共同体づくりを行う生徒の育成を図る。
(2) 福祉・人権に関する活動や取り組みを知り、それに伴う講演を聴いたり体験したりすることにより、福祉・人権についての見識を広げ、グローバルな考え方のできる生徒の育成を目指す。

5. 一般研修

平成21年度市原市教育委員会研究指定
(21～22年度) 研究部門
第2部門「総合学力・総合的な学習の時間」

《市原市学校教育推進テーマ》

しっかり育てよう！市原の子ども
～生き生き学ぶ子 楽しい学校～

○学校教育の3目標

- 1 わかる、できる授業に取り組む学校
- 2 子どもが生き生きと活動する学校
- 3 地域とともに創る特色ある学校

○市原の子どもの4つの約束

- 1 大きな声で朝はニッコリ「おはようございます！」 - 礼節の心 -
- 2 いつも笑顔で「ありがとう！」 - 感謝の心 -
- 3 なによりも自分の心にウソはなし！ - 道義の心 -
- 4 気持ちよく相手を認める思いやり！ - 恕の心 -

《教育目標》

豊かな心と夢をもち
自己確立を目指す生徒の育成

《校訓》

責任・自主・協力

《めざす生徒像》

- 1 将来をみつめ、夢をもって頑張ることのできる生徒
- 2 思いやりのある生徒
- 3 厳しさに耐え、最後まで頑張れる生徒

《教育目標の具現化》

- 1 生徒との共感的理解
 - ・生徒の自己存在
 - ・自己実現の支援
2. 生徒が主役・主人公
3. 学校・地域・家庭の連携と学校の開放

《危機管理》

- 1 日常生活における安全管理
 - ・施設設備、教材教具、教育活動中、衛生管理、交通事故防止、不審者
- 2 学校における危機管理…生徒、教職員、地域住民、災害

《実践上の諸問題》

- 1 生徒たちが支え合い共に伸びようとする学級
- 2 自己教育力（社会性・学ぶ力・判断力・生きる力）の育成と進路指導
- 3 総合的な学習（地域を基盤とした学習・共生）の効果的な運用
- 4 基礎学力の向上

《実践上の課題と改善策》

《めざす学校像》

- 1 心から挨拶ができ、思いやりのある生徒の育成
- 2 きれいな学校で、感動できる生徒の育成
- 3 けじめがあり、快活で約束を守れる生徒の育成

《経営の基本方針》

菊間中教育スローガン

生徒への指導は
「親身になって・わけへだてなく・ていねいに」

- 1 全職員による指導と評価の一体化…常に指導の見直し
- 2 生徒に自信を持たせる…肯定的に支援する
 - ・一人一人の生徒の理解を深め、きめ細かに関わる
 - ・生徒の活動の場をより多く持たせ意欲を引き出す
- 3 **生徒にとってうれしい言葉を言う**

信頼感

《今年度の重点》

- 1 社会で通用する人間を育てる
- 2 **生徒にとってうれしい言葉を言う**
- 3 読書活動の展開…読書指導員の活用
- 4 「授業」の充実…研修への取り組み
- 5 小・中学校の連携および地域の人材活用

※目標申告制度との関連から…自己課題の明確化

- 1 学力の向上…学習指導（年間指導計画の活用）
- 2 生徒指導…人間関係（生徒理解へのアプローチ）
- 3 研修（個人・校内）…学年・学級経営

《生徒指導》

- 1 生徒指導の基本方針
『希望の登校、満足の下校』
- 2 具体的な生徒指導方針
 - (1) 人間（教師と生徒、教師と教師）の関係の強化
 - (2) 部活動の充実
 - (3) 清掃活動の励行
 - (4) 感動のある行事の励行
 - (5) “いじめ”をなくすための取り組みを積極的に推進する
 - (6) スクールカウンセラーとの密接な連絡による生徒理解の促進
 - (7) 関係機関との密接な連携および情報収集と指導体制
- 3 具体的な生徒指導方針達成のため
 - (1) 個に応じた進路指導・道徳指導
【個別指導・全体指導を通して、個にあった進路指導・道徳指導】
 - (2) 自治活動の活性化
【生徒による集会の立案・運営と年間を通じての計画的な委員会活動の活性化】
 - (3) 学校を母体とした地域との連携
【小中学校および各町会や自治会との連携】